

7月1日付 2021年度組織改正と役員体制について

名古屋鉄道の7月1日付 2021年度組織改正の概要と役員体制は以下のとおりです。

組織改正

1 目的

新中期経営計画「Turn-Over 2023 ～反転攻勢に向けて～」を遂行するにあたり、グループ事業および鉄道事業における構造改革の推進体制を強化するとともに、DXの推進、業務の効率化等を図る。

2 主な内容

(1)グループ事業および鉄道事業における構造改革の推進

- ・グループ事業管理部を「グループ事業部」に改称し、業種別の構造改革や事業戦略の立案機能、グループ経営管理機能を強化する。
- ・グループ事業推進部を「グループマーケティング部」に改称し、ビッグデータの活用など、マーケティング機能を強化する。
- ・鉄道事業本部に「鉄道事業改革室」を新設し、コストの適正化・省力化、収益力の向上の取り組みなど、鉄道事業の構造改革の推進を図る。

(2)担当再編による機能強化および業務効率化の推進

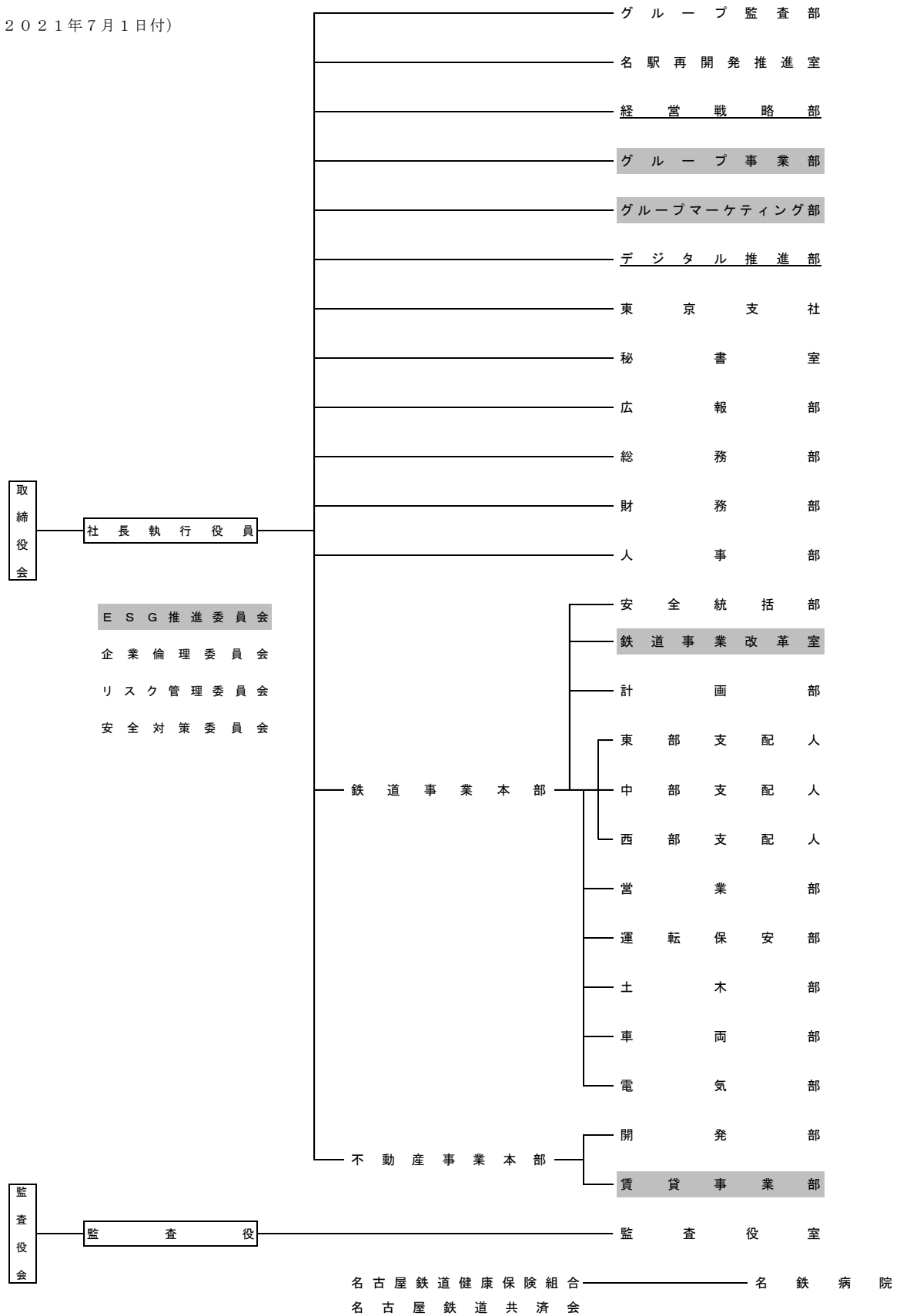
- ・資産運営部を「賃貸事業部」に改称し、課を再編する。
- ・経営戦略部の担当を再編し、ESGなど非財務情報の取り組みや、機関投資家向けの対外情報発信機能を強化する。
- ・デジタル推進部の担当を再編し、グループ全体のDXを推進するとともに、AI・RPA等の活用により、グループ各社の業務効率化を図る。

(3)「ESG推進委員会」の設置

- ・グループ全体のサステナビリティの取り組みを推進するため、社長を委員長とする「ESG推進委員会」を設置する。

業務組織図

(2021年7月1日付)



役員体制

【取締役】

代表取締役会長	安藤 隆司
代表取締役社長 社長執行役員	高崎 裕樹
代表取締役 副社長執行役員	鈴木 清美
取締役 常務執行役員	吉川 拓雄
取締役 常務執行役員	矢野 裕
取締役 常務執行役員	日比野 博
社外取締役	小澤 哲
社外取締役	福島 敦子
社外取締役	内藤 弘康

【監査役】

常任監査役	岩ヶ谷 光晴
常任監査役	松下 明
社外監査役	岡谷 篤一
社外監査役	三田 敏雄
社外監査役	佐々 和夫

【執行役員】

社長執行役員	高 崎 裕 樹
副社長執行役員	鈴 木 清 美(鉄道事業本部長)
常務執行役員	吉 川 拓 雄(人事部・財務部・秘書室・総務部・広報部・東京支社総括)
常務執行役員	矢 野 裕(グループ事業部・グループマーケティング部・グループ監査部総括)
常務執行役員	岩 切 道 郎(鉄道事業本部副本部長兼鉄道事業改革室長)
常務執行役員	日 比 野 博(不動産事業本部長)
常務執行役員	糸 山 貢(グループマーケティング部長、名駅再開発推進室総括)
常務執行役員	坂 野 公 治(経営戦略部・デジタル推進部総括)
執行役員	古 橋 幸 長(財務部長)
執行役員	安 藤 和 弘(名駅再開発推進室長)
執行役員	田 邊 剛(不動産事業本部副本部長兼開発部長)
執行役員	加 藤 悟 司(総務部長、広報部担当)
執行役員	坂 本 敦(人事部長)
執行役員	浅 野 直 宏(デジタル推進部長)
執行役員	鈴 木 武(経営戦略部長)
執行役員	安 藤 直 樹(鉄道事業本部副本部長)
執行役員	梅 村 有 輔(グループ事業部長)
執行役員	川 瀬 裕 之(秘書室長、東京支社担当)

以上